

## 語学研修 修了報告書

参加プログラム	キングストンプログラム	国名	イギリス	氏名 (イニシャル)	F.A.
学籍番号		学科	英語英文学科	研修時の学年	1年
留学期間	2020年 2月 ~	2020年 2月		記入年月日	2020年 4月 14日

## ① 研修前について

研修の準備について教えてください。

出発前:	参加意思決定	2020年 10月 日頃
	ビザ申請(あれば)	年 月 日頃
	ビザ交付(あれば)	年 月 日頃
		年 月 日頃
		年 月 日頃

準備・手続きについての感想や、今後参加を希望する学生にアドバイスがあれば教えてください。

私は今回が初めての留学であるのと同時に、海外に行くこと自体も初めての経験だったのでパスポートを持っていませんでした。パスポートを所得するには日数がかかるので、パスポートを持っていない人は余裕をもって早めに所得することを勧めます。持ち物は、学校や旅行会社からもらったしおりに載っているものを参考にしました。一番持ち物の中で悩んだのは変圧器と変換器です。人によっては二つのうちどちらか片方しかもっていかなかった人もいましたが、わたしは万が一のことを考えて両方持って行きました。自分が使う機器によって変圧器と変換器をどのように使うかも変わってくるかもしれないので、万が一に備えて両方持っていったほうが良いと思います。そして、Wi-Fiについてです。会社によって現地で電波が悪くなったり電源が付かなくなってしまうものがありました。私の周りには、イモトのWi-Fiがよく調子が悪くなっている場合が多く、グローバルWi-Fiのほうが問題なく使えていたのが良かったです。当日でも空港でインターネット日本から持参すべきと思ったものはありましたか。

エコバック(現地ではスーパーの袋は優良なことが多いです)。レトルトのお味噌汁。ミニサイズのカップラーメン。水筒。

研修前にしておいてよかったことや、しておけばよかったことはありましたか。

研修前には、現地のガイドブックを購入して読み込んでおいたのがとてもよかったです。地図をたくさん見ておけば観光しやすくなると思います。また、早めの劇場やタワーへの入場の予約をしたのもよかったことの一つです。ぎりぎりになってしまうと満席になっている可能性があります。予約サイトは英語で書かれていることがほとんどだと思いますが、わからなければ大学の方が相談にのってくださると思います。自分がどこに行きたいかを事前にしっかり確認しましょう。また、研修前にホストファミリーと連絡をたくさん取るとよいと思います。たくさんやり取りをしてお互いにお互いを知ることができて、実際に面会した時によりはやく打ち解けられると思います。

研修に参加する目標は何でしたか。

英語力の向上。外国の文化を知ること。

## ② 研修先でのオリエンテーションについて

研修先でのオリエンテーションはどういった内容だったかをお書きください。

キングストン大学の先生の紹介。キングストン大学内の案内。キングストン市街の案内。

③	<b>プログラムについて</b>
研修場所の環境、治安、設備について教えてください。 キングストンの治安は良かったです。救急車が頻繁に走っているのは見かけましたが、それ以外は悪そうな人たちを見たりなどはなかったです。大学の設備としては、水筒をもっていけば無料で飲料水を注げるところが良かったと思います。トイレについては、当たり前かもしれませんが日本のほうがきれいなところが多かったと感じました。	
現地学生との交流について教えてください。 お昼の時間に交流することが多かったです。いろいろな国の同世代の人たちと話すことができ、刺激を受けました。また、現地の学生がキングストンの市街地を案内してくれたことが印象に残っています。	
<b>授業の感想</b>  先生方はみんな優しくて、わたしたちが理解しやすい英語を使ってくださったので、授業にはついていけました。わからないことがあってもすぐに質問できる環境であったと思います。授業内容もとても充実していて良かったです。しかし、もう少し難易度をあげていただいてもよかったのではないかなと思います。	
<b>授業以外の部分についての感想</b> 現地の学生との交流において、どれほど踏み込んだ話をしてよいのかわからないがために、話す内容がだんだんとなくなってきてしまったので、この内容について今からはなしてみよう！などという企画形式の時間があってもよいのではないかなと思いました。しかし、現地の学生と直接個人でコミュニケーションを取れたことはとても良い経験となり、楽しかったです。	
④	<b>研修先での危機管理について</b>
ご自身の身を守るために、気をつけることや、意識したことがあったら教えてください。(例:その国(州)独特の法律やルール等) 財布等の貴重品が入ったかばんは、コートの中に身に着けるようにしていました。また、お花を押し付けてきて無理やりお金を払わされてしまったので。そのような怪しい人が近づいてきたら英語がまったく理解できないふりをすればよかったと思いました。	
研修校先の担当者から、危機管理について特にアドバイスされたことがあれば教えてください。 スマートフォンをむやみに出さない。	
危機管理の観点から、病気等を含め、何かトラブルはありましたか。あった場合、どのように対処しましたか。 特にありませんでした。	

<b>⑤ 研修先での生活について</b>	
どのような住まいでしたか。	一人暮らしの女性の方のおうちにホームステイしました。三階建ての建物で、二階がホストマザーと私の部屋、三階が津田塾大学のもう一人の学生の部屋と、わたしたち学生二人の洗面所がありました。
暮らしてみた感想について教えてください。	家の鍵の閉め方や、部屋の使い方などルールはしっかりしていました。ですが慣れるまでやさしく教えていただいたので、だんだんとなれることができました。
食事について、何か感想があれば教えてください。	自炊するにも疲れてしまって、しっかりとはできないことが多かったです。
<b>⑥ 研修先での金銭面について</b>	
実際にかかった費用を記入してください。(プログラム費、教材費、お小遣い、その他)	プログラム費約50万円、現地利用金額約8万6千円
研修先の国の物価は高い/安いですか。買い物など便利ですか。	物価は高いです。スーパーやコンビニなども充実しているので買い物も便利です。
お金はどのように管理しましたか。(クレジットカード、現金等)	現金を使い切るために、最初のほうである程度の現金を使い切りました。現金でしか支払えないところもあると聞いていたので念のために最終日近くまで少し取っておきました。ですが、現金のみでしか支払えないところは私が訪れたところでは一つもなかったです。
<b>⑦ 研修の成果について</b>	
今回の研修を経て、ご自身の中での学習面・精神面の成果があれば教えてください。	今回の研修を通して、自分の英語力のなさを痛感しました。学習面での今後のモチベーションアップにかなりなりました。今回の研修に行く前は、三年次での一年間の長期留学を考えていましたが、わたしはまず日本での英語学習まだまだだと考えたので、そのように今後の学習計画について改めて慎重に考えることができました。精神面においては、知らない人との慣れない共同生活に適合していくことができたので、その人と関わる面においての力はアップしたと思います。
<b>⑧ その他</b>	
その他、気づいたことや今後参加する方へのメッセージがあれば記入してください。	研修を通して、たくさんの新しい発見や学びがありました。すべてが自分のこれからの人生に良い影響をもたらしてくれると思うので、すべてを吸収できるように頑張ってきてください。